

市政ニュース

昭和47年8月15日 286号
毎月1日・15日発行 一部4円
発行所 五所川原市役所



空には蝶々が ひーらひら
あそこだ こっちだ ほーらほら
こどものトンボは からのぬけ
白いからだで きよーろ きよろ
母さんどこかと さがしてる
早いぞ早いぞ オニヤンマ
ボクのまうえで 宙がえり
あらあらあっちへ いっちやった
虫が鳴いてる 草むらに
ぬき足 さし足 しのび足
声がはったり やんじやった

父ちゃん元気か

出稼ぎ留守家族 現地を訪問する

父ちゃん、元気でらあー市出かせぎ対策室では、家族と離れて働いている夫や父を励まそうと、このほど二泊三日の日程で留守家族一行とともにバスで現地訪問し、家族水入らずの対面をさせました。

今回現地訪問したのは原子、高野、前田野目、豊成の十五家族、十八人で佐々木市長と長沢市出かせぎ対策室長も同行しました。

七月二十八日、手みやげをいっぱい持った貸切バスの一行は、都合で行けない留守家族の見送りを受けて元気に出発しました。

訪問先は江別市にある「郷土建工業会社」など北海道の三つの会社、工場です。翌二十九日、札幌市に到着した一行は札幌、江別、美唄、夕張で働いている夫や父の出迎えを受け四、五ヵ月ぶりに親子、夫婦が喜びの対面をしました。

係者そろって座談会を開き、佐々木市長を囲んで悩みごとを話しあいました。

夕張市の建設会社で土木工事に従事している市内原子、川島正雄さんの妻リエさんは、高校一年生を頭に三人のこともといっしよに訪問し、正雄さんと親子水入らずの対面をし「父ちゃんケガをしな

いで」と励ましていました。一行は、札幌市内を家族そろって買物をしながら見物し、三十日には無事元気に帰ってきました。市出かせぎ対策室では出かせぎ者に郷土の「青リンゴ」や「市政マッチ」を手ぬぐい」な

どをみやげに持ってゆき、出かせぎ者のみなさんから「遠くにおいて郷里の発展を願っています」と喜びばれていました。市ではこれから、今回同様貸切バスなどの旅費を全額補助し出かせぎ先が集中している東京、名古屋、大坂の各ブロック単位に訪問する予定です。

○体調の悪い日は水泳禁止の日としましょう

旧十川改修陳情 参院建設委に

参議院建設委員会の沢田政治委員長、中村禎二、村尾重雄両委員らは八月四日当市を訪れ、佐々木市長から陳情をうけました。

佐々木市長は改修事業が五十余年で全体の半分しか進行していない岩木川の改修促進、過去に水害を繰り返した旧十川の全面改修藤崎から五所川原を経て小泊、竜飛を結ぶ津軽半島環状道路の国道昇格、を早期実現するよう強く要望しました。これに対し沢田委員長は「陳情の主旨は理解できた、正式に委員会としてまとめ早期実現に努力したい」と語っていました。

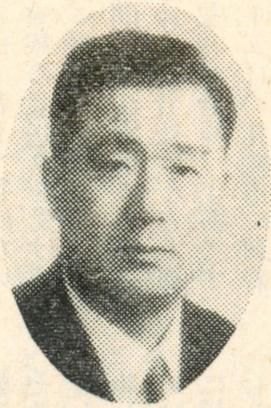
休耕田の 雑草を刈ろう

休耕田を放置しておくとは病害虫の発生源となり、今後の稲作のために、よくないので、二十〜三十歩以上に伸びた雑草は刈り取ってください。乾田で雑草の短い場合は、ロータリー耕かハローイングを行なうこと。また除草剤によって雑草防除を行なってください。

市庁舎前の

お祭り広場完成

朝市やびつくり市も計画



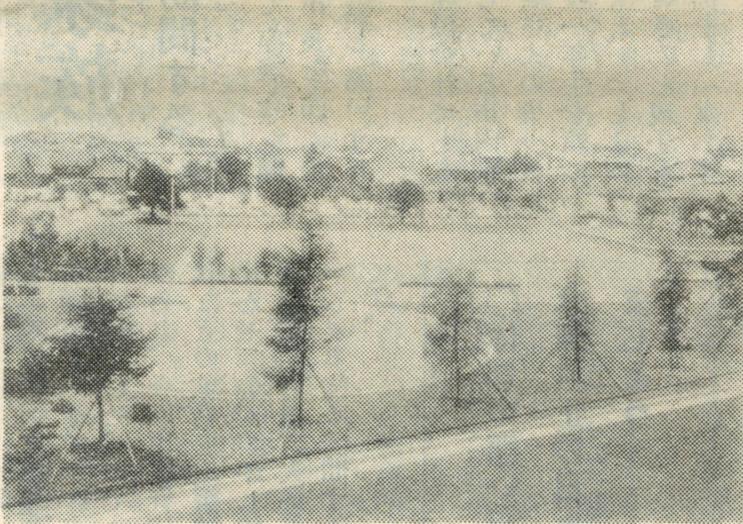
市長 佐々木 長

市が四月中旬から市庁舎前庭を「市民いこいの場」として整備してきましたが皆さんの協力でこのほど完成しました。

完成した「市民いこいの場」には、正方形の「お祭り広場」を中心に、円形の大小の「こどもの広場」もあります。これらの広場を結んで、庁舎正面玄関前に通じる遊歩道も完備され、各広場の周囲には芝生を敷いて整備しました。広場の周りには「黒松」や「ひまらやすぎ」、「つばき」の樹木（二七〇本）に岩木山、中山山脈、鳥海山産などの庭石（一二個）が配置されましたが、これらは七団体と個人十人の寄贈や協

力によるものです。完成した「お祭り広場」では、さつき夏まつり初日の三日夜「甚句大会」が、五日には若人の「フオーク・フェスティバル」がにぎやかに行なわれました。これからは、「市民いこいの場」として、市民のための「朝市」や「日曜日」を開く計画も具体化しているほか、格安品を並べた「掘出し市」「ビックリ市」「花と苗木」の交換会など市民生活に直結した催しも、のを開いて、皆さんに利用していただく

こととしております。樹木と庭石の寄贈と協力をされた個人、団体は次のとおりです。
高杉光義（太力打）其田長六（沖飯詰）前田幸一（梅田）福井勇次（梅田）北津軽森林組合、山内義雄（毘沙門）岩館コト（中平井町）市青年団協議会、第二十回県青年大会実行委員会猿賀金蔵（長富）外崎善太郎（俵元）新生互助会、木立民五郎（金木町嘉瀬）成田永一郎（雛田）弘前営林署、金木営林署、飯詰浄水場（敬称略）



完成した庁舎前の「お祭り広場」

市農委総会終る

会長に泉谷氏再選

市農業委員会は八月三日五所川原産経会館で、総会を開き、委員会会長など次の役員を互選、指名しました。

任期は三カ年間で、農業生産力の発展と農家経営の合理化を進め、農家の人たちの生活と地位の向上を目的とし積極的に活動をすすめることになりました。

▽会長 泉谷正志▽同職務代理 木村三太郎▽農地部会長 坂本勇三郎▽同職務代理 小田桐与助▽農業

振興部会長 福土嘉吉▽同職務代理 蛸島長三郎▽県農業会議員 石岡裕

▽農地部会委員 岩谷良造、和田善七、山川定助、木村三太郎、鹿内武夫、前田忠徳、斎藤勝雄、伊藤勝美、石岡武巳、坂本勇三郎、杉山伸彦、葛西丑造、神甚左エ門、小野修一、小田桐与助、小栗山作太郎、中元武三郎、野呂国四郎、関啓一、平山日出夫

▽農業振興部会委員 外崎清三、藤森栄次郎、福士

家出人の

相談所を開設

警察では、皆さんから家出人の相談を受けて所在の発見や行き先の調査にためてまいりましたが、いまだ手がかりのつかめない人も相当数あります。

このような消息のわからない家出人のなかには、旅先で病死したり、思いがけない事故にあったり、自殺などして、異郷の地で無縁仏として寂しくお盆を迎えている方も多くあると思います。

このような不幸な方を一日も早く身寄りの方にかえすため、ことしも八月一日から同月三十一日まで警察署に相談所を開設しておりますので、相談をお待ちしております。心当りの人は最寄りの警察署か駐在所においでください。

（五所川原警察署）

家畜商講習会

青森で開く

県主催の四十七年度「家畜商講習会」は、九月六日（水）から同月八日（金）までの三日間にわたり青森市中央一丁目、青森県職員会館「八甲荘」で開きます。

受講希望者は、受講願書に五百円相当の県収入証紙をはって、八月三十日まで、に県農林部畜産課に提出してください。

受講願書の用紙は、北農林事務所か市役所農林課で交付します。

47年7月水害に

お見舞い

▽北海道豊浦町旭町、山内信雄さんが衣類三十点。被害二世帯に配布し感謝されました。

市政ダイヤル

その日の

行事や予定は

でんわ ⑤ 4 3 2 1

—沖繩からも参加

夏まつりおわる

—ねふたは12組—

三日夜の「甚句大会」で幕あけた「五所川原夏まつり」は、期間を通じて好天に恵まれ七日までの五日間にわたって盛大に行なわれました。二日目の四日、小中高のプラスチックで「まつり」の前景気をつけたあと、当日夜乾橋上流で行なわれた「花火大会」では打上げや仕掛け、スターマインなど百六十発の花火が

詩吟のすすめ

会員を募集中

五所川原市詩吟同好会（鰐田茂昭会長、会員十五人）は、いま会員を募集しています。

当会は、昨年七月に発足して一年になります。現在毎週月曜日、午後六時から市中央公民館で例会を開いております。詩吟は、難かしい技術があるわけではありませんが、

詩をよむ心、詩をうたう心があれば、誰れにでも吟じられるものです。ひとつ腹の底から吟じてみませんか。老若男女、どなたでもけっこうです。入会を希望される人は、五所川原地方出納事務所、電話④三一三番、鰐田茂昭へご連絡ください。

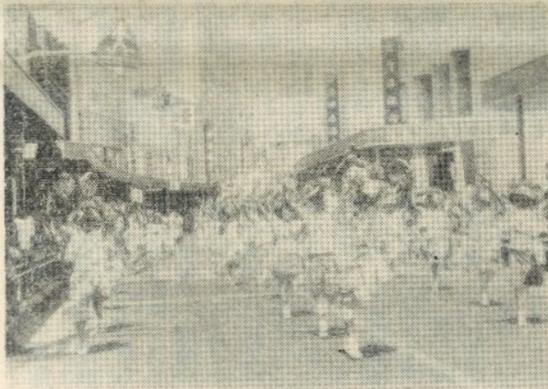
結核予防接種のお知らせ

健康年金課では、ツベルクリン反応、BCGの接種を次の日程で行ないます。
 ◇該当者は、生後6カ月以上、15歳までの男女。
 （但し小中学生、児童館、保育所、幼稚園児は除く）
 ◇料金は無料。
 ◇乳幼児の場合は、母子手帳を必ずご持参願います。
 ◇なお当日は混雑しますので、お早めにご来場ください。

地区	ツベルクリン	BCG	接種場所	接種時間
旧町五小 （小曲、新宮 団地も含む）	8月16日	8月18日	中央公民館	1時30分～3時
七和	8月19日	8月21日	七和支所	10時～11時
栄（含湊団地）	8月21日	8月23日	栄支所	1時～2時
中川	8月22日	8月24日	中川支所	1時30分～2時30分
長橋	8月28日	8月30日	長橋診療所	〃
梅沢	8月29日	8月31日	梅沢支所	〃
松島	9月4日	9月6日	松島支所	1時～2時
飯詰	9月5日	9月7日	飯詰支所	1時30分～2時30分
毘沙門	9月11日	9月13日	毘沙門小学校	〃
三好	9月18日	9月20日	三好診療所	〃
旧町南小学	9月19日	9月21日	中央公民館	1時30分～3時

※五小学区は五所川原小学校通学区域
南小学区は南小学校通学区域

夜空をこがし、川原をうめつくしたおよそ五万人の観衆をうならせました。まつり呼び物のクモ虫おくりは、五日午前九時から特別参加した市浦村相内の「太刀振り」を含めて十三組、千三百人の踊り子が参加し、市民文化会館前で豊作祈願をしたあと龍を形どった虫頭にワラで編んだ十筋もあるそれぞれ趣向をこらした虫が通りせましとわり歩き、炎天下沿道をうめた市民の声援を受けていました。この日の人出は一日でざっと十万人。この日夜からは十二台の大型組ねぶたが登場し、後半の夏まつりを盛りあげました。



手さばきもあざやかな踊り子

下旬、沖縄県を親善訪問し交歓ラリーを行なったお礼に招待したもので、市のサイクルスポーツ少年団とらんご園めぐりラリーを行なった。五日夜のねぶた運

8月の明日を開く 映画の会

家族みんなで楽しみ、ためになる映画です。料金は無料です。

▽とき 8月16日（水曜日）
午後2時～4時

▽ところ 市民文化会館ホール

▽上映映画

- カラースコープ
- 「コン虫大戦争」
- マンガ映画
- 「ポロンギター」

行には寺町のねぶたに参加し、南と北の友情を深めました。

新宮団地

宅地分譲募集

- ▽受付期間 八月二十一日～八月二十六日（ただし土曜日は午前中）
 - ▽受付場所 市窓口サービス課
 - ▽募集区 三十五区画
 - ▽申込資格 ①住宅に困っている人で、二年以内に住宅を建設する人
 - ②現に同居、または同居しようとする親族のある人
 - ③日本の国籍を有する人など
- 詳しくは窓口サービス課住宅係（電話内線二七三番）にお問いあわせください。

国民年金

老後をたのしく

年金制度は通算

国民年金制度が発足して以来十数年の歳月を経たが現在当市では被保険者は約一万八千人に達しています。昨年五月から制度本来の目的の給付を受けている人が約二百人にのぼり喜ばれております。随時「年金の動き」欄を設けますのでご参考のうえ、年金制度に対するご理解をお願いします。

国民年金の動き

その(1)

「出かせぎに出ているため、半年は出かせぎ先で厚生年金をかけ、家にいる半年間は、国民年金に入っている。これでは厚生年金も国民年金も期間がたらずに、年金をもらえないのではないか」

こんな心配をお持ちの人もあると思いますが、安心してください。年金制度は通算されます。

わが国には、国民年金のほかいろいろな年金制度があり、国民は誰れでも年金を受けることができず。どの年金制度に加入されるか、それは職業によって違います。

したがって、注意を要することは、加入する年金も

果していくことになりま

国民年金に加入すること
もそのひとつです。ほかの
年金制度に加入していない
人は、国民年金に加入する
ことが義務づけられていま
す。

国民年金に加入しますと
老令年金のほか万が一の
事故などのときに障害者年
金や母子年金、遺族年金な
ども支結され、皆さんの長
い人生を守ります。二十歳
になったあなたは、自分の
暮らしは自分で考えていか
なければなりません。
加入の届出は市健康年金
課国民年金係で受け付けて
おります。

心配ごと相談

水曜日に変更

日常生活上のあらゆる相
談に応じ好評を得てきまし
た「心配ごと相談所」の相
談日が、これまでの土曜日
から水曜日に変更になりま
した。相談時間は、午前九
時から午後三時までとなっ
ております。

なお八月の相談日と相談
員は次のとおりです。

- ▽十六日 小山田鳳隆、
寺田マツ▽二十三日 阿部
芳五郎、大久保エス▽三十
日 渋谷志郎、上見謙一郎

野草の花だより

▽ネジバナ (ラン科)
)。日あたりのよい草原
などに生える多年草です

花の色が
淡紅色で美
しいことと
花のつき方

津軽フラワーセンター

(8月中旬 / 8月下旬)

がラセン状になって変
わっていることから誰か
らも心を寄せられている
可愛い花です。
和名は、ラセン状に花
がついていることに由来

よまれています。根から
葛粉をつくることができ
葉は牛馬の飼料として注
目されています。
和名の由来は国酒(ク
ジ、奈良県)の人が、売

同属にオトコエシとい
うのがあり、これと対
比してみると和名の実感
がわかります。津軽ではア
ワバナとかボンバナとか
呼んでいます。

りにきた粉ということに
よるといわれています。
▽オミナエシ (オミナ
エシ科)。秋の七草のひ
とつとして有名です。花
の色と姿が美しく、和名
の「女郎花」(オミナエ
シ)とつい
たことがう
なずかれま
す。

婦人自衛官募集

▽看護学生

高校三年生と高卒二十二
歳まで応募できます

▽婦人自衛官一般

十八歳から二十四歳まで
の女子が応募できます

▽特典

技術習得、各種の国家資
格をとっている人が多数お
ります

▽申込、案内

市窓口サービス課、自衛
隊五所川原募集事務所⑤二
三〇五番

NHKのど自慢五

所川原で公開放送

NHKが毎週日曜日、午
後零時十五分から全国放送
している「NHKのど自慢
」は九月十日(日曜日)県
立五所川原工業高校体育館
で公開録画されます。

当日はベテラン歌手春日
八郎、坂本スミ子のふたり
がゲスト出演します。

のど自慢に出演希望の人
は往復ハガキに住所、氏名
年令、職業、歌う曲名を書
いて八月二十七日(日)ま
でに弘前市下白銀町(郵便
番号〇三六)NHK弘前放
送局「のど自慢係」へお申
し込みください。入場希
望の人も八月二十七日まで
に往復ハガキで申し込んで
ください。なおこのもよう
は、九月二十四日(日)午
後零時十五分から総合テレ
ビで全国放送されます。

生活環境パトロール本部

住みよい

環境づくりに

でんわ ⑤1414